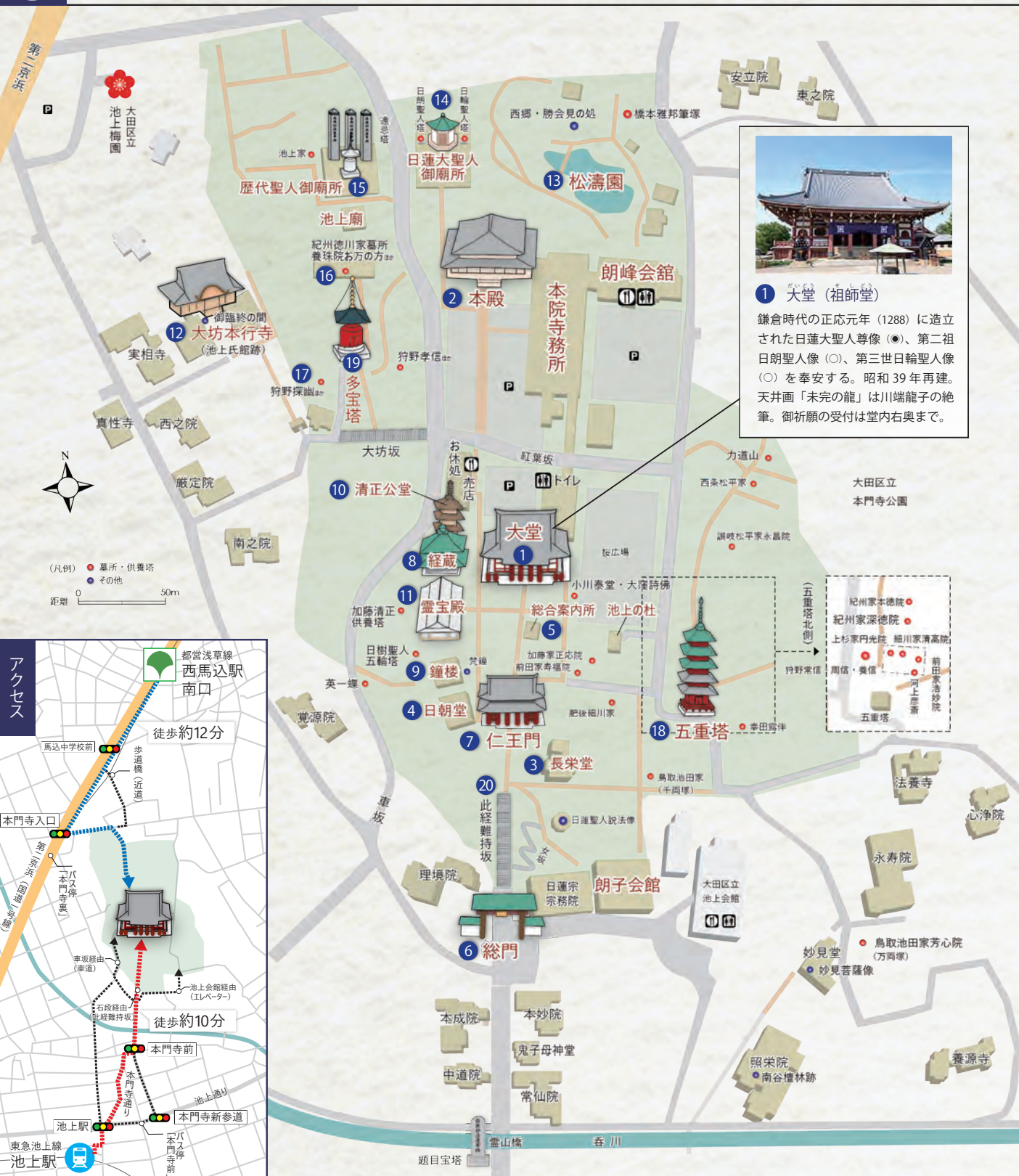




池上本門寺 境内案内



1 大堂 (祖師堂)
鎌倉時代の正応元年(1288)に造立された日蓮大聖人尊像(●)、第二祖日朗聖人像(○)、第三世日輪聖人像(○)を奉安する。昭和39年再建。天井画「未完の龍」は川端龍子の絶筆。御祈願の受付は堂内右奥まで。



2 本殿 (釈迦殿)
本師釈迦牟尼仏・四菩薩・祖師像を奉安する。昭和44年建立。内陣背面の常経殿には当山復興に貢献された各家のお位牌を安置する。外陣の仁王像はアントニオ猪木をモデルとした円錐勝三の作。



3 長栄堂
当山の守護神「長栄大威徳天」を奉安する。昭和34年再建。毎月22日が緑日で、正月・5月・9月が大祭。また、毎年7月の土用の丑の日には、ほうろく折禱会が行われる。



4 日朝堂
常唱堂、題目堂とも呼ばれ、行学院日朝聖人像を奉安している。お題目修行の場として、昭和48年に再建された。毎年7月25日に例祭が行われる。



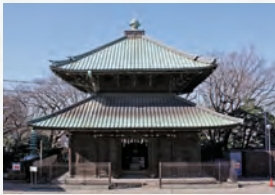
5 総合案内所
立教開宗750年慶讃事業として平成14年に建設。お守り・御朱印授与等を行っている。受付時間 10:00~16:00



6 総門
元禄年間(1688~1704)建造。扁額の「本門寺」は寛永の三筆として著名な本阿弥光悦の書(実物は霊宝殿に展示)。平成30年に修理された。



7 仁王門
昭和52年に再建された重層門。左右の仁王尊像は、仏師原田佳美の作で、平成13年10月に開眼供養された。



8 経蔵
内部には回転自在の八角輪蔵があり、天海版一切経が納められていた(現在は霊宝殿で保管)。江戸時代後期、天明4年(1784)の再建。



9 鐘楼
昭和39年再建。梵鐘は人間国宝・香取正彦作。戦災を受けた正徳4年(1714) 鑄造の旧梵鐘(○)は鐘楼左側に安置されている。



10 清正公堂
篤信の日蓮宗徒で歿後に守護神として信仰された武将、加藤清正(清正公)を祀る。文政4年(1821)の創建。現在の建物は令和6年の再興。



11 霊宝殿
日蓮大聖人立教開宗750年慶讃事業として平成15年に開館。日蓮大聖人の御真蹟はじめ多くの霊宝・文化財を格護する。毎週日曜10~16時開館。



12 大坊本行寺・御臨終の間
池上宗仲公の邸宅跡。御臨終の間には日蓮大聖人がお寄り掛かりになった柱を格護している。毎年9月18日に宗祖御入山会が行われる。



13 松濤園
小堀遠州の造園と伝わる池泉回遊式の名園。幕末に西郷隆盛と勝海舟が江戸城開城の会見を行ったとされる。園内は非公開。



14 日蓮大聖人御廟所
日蓮大聖人の御灰骨を納める八角堂式の御廟所。左は第二祖日朗聖人像(○)、右は第三世日輪聖人の御廟所。昭和54年・61年に再建。



15 歴代墓所
第四世日山聖人以降の歴代貫首の墓所。昭和62年整備。左手には開基祖越の池上宗仲公夫妻の墓塔がまつられている。



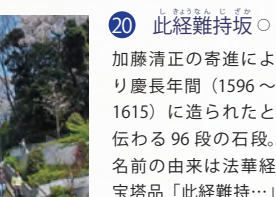
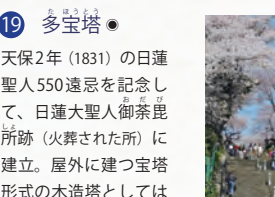
16 紀州徳川家墓所
篤信者として著名なお万の方(家康側室)をはじめ紀州徳川家奥方の墓塔が立ち並ぶ。この他にも境内各所に大規模な大名墓所が残る。



17 狩野探幽ほか墓所
狩野派中興の祖と称される江戸幕府御用絵師・狩野探幽(1602~1674)の墓所。多宝塔や五重塔周辺には一族の墓所が所在している。



18 五重塔
江戸幕府2代将軍徳川秀忠の乳母・岡部局の発願により、秀忠が慶長13年(1608)に寄進建立した。関東に残る最古の五重塔。毎年、4月第一土曜・日曜に五重塔まつり・特別開帳が行われる。



20 此経難持坂
加藤清正の寄進により慶長年間(1596~1615)に造られたと伝わる96段の石段。名前の由来は法華経宝塔品「此経難持…」の文字数(96字)による。

主な行事

1月1~6日	初詣	4月第一土・日	春まつり	8月27日	松葉谷法難会	11月11日	小松原法難会
2月3日	節分・豆まき	4月27~29日	千部会	9月12日	龍口法難会	12月31日	除夜の鐘
2月15日	釈尊涅槃会	5月12日	伊豆法難会	秋分の日	秋季彼岸会法要	毎日	朝勤・昼勤・夕勤
2月16日	日蓮聖人御降誕会	7月7日	盂蘭盆施餓鬼会法要	10月11~13日	お会式	毎月第2土曜日	唱題行入門の会
春分の日	春季彼岸会	7月13日~16日	お盆	10月最終日曜	御霊宝お風入れ	毎月第4金曜日	法話と唱題行の会

●: 国指定重要文化財 ○: 東京都指定文化財/旧跡 ○: 大田区指定文化財